



平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年1月28日

上場会社名 株式会社 七十七銀行

コード番号 8341

代 表 者 役職名 取締役頭取 氏名 鎌田 宏

問合せ先責任者 役職名 総合企画部長 氏名 田村 秀春

上場取引所：東証一部・札証

(URL <http://www.77bank.co.jp/>)

TEL (022) 267-1111

(記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	経 常 収 益		経 常 利 益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	100,991	(7.8)	16,878	(2.9)	10,211	(0.5)
19年3月期第3四半期	93,714	(6.5)	17,386	(0.5)	10,266	(9.6)
19年3月期	129,252		19,496		10,261	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第3四半期	2691	—
19年3月期第3四半期	2702	—
19年3月期	2701	—

(2) 連結財政状態

	総 資 産	純 資 産	自 己 資 本 比 率	1株当たり 純 資 産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期	5,673,441	374,336	6.4	96254
19年3月期第3四半期	5,601,623	380,682	6.6	97932
19年3月期	5,647,770	383,863	6.6	98804

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末少数株主持分)を期末資産の部の合計で除した比率であり、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づいて算出する連結自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	1株当たり配当金
(基準日)	第3四半期末
	円 銭
19年3月期第3四半期	_____
20年3月期第3四半期	_____

3. 平成20年3月期の連結業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）【参考】

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	1,340,000	(3.7)	200,000	(2.6)	11,000	(7.2)	28 99

平成19年11月15日に公表した平成20年3月期通期の業績見通しは、変更ありません。

なお、1株当たり当期純利益金額は当第3四半期末の発行済株式数により算出しております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期の連結経営成績につきましては、経常収益は、貸出金利息および有価証券利息配当金の増加等を主因に、前年同期比72億77百万円増加の1,009億91百万円となりました。一方、経常費用は預金利息等の資金調達費用の増加のほか、営業経費の増加等により前年同期比77億84百万円増加の841億12百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比5億8百万円減少の168億78百万円となりました。

また、四半期純利益は、前年同期比55百万円減少の102億11百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の連結財政状態につきましては、総預金(譲渡性預金を含む)は、個人預金の増加を主因に、前年同期比730億円増加し5兆727億円となりました。

一方、貸出金は、地公体等向け貸出が増加したこと等から、前年同期比413億円増加し3兆1,245億円となりました。また、有価証券は、社債を中心に前年同期比540億円増加し2兆1,178億円となりました。

なお、総資産の当四半期末残高は、前年同期比718億円増加し5兆6,734億円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成19年11月15日に公表した業績予想から変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当ありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

当行は、中間(連結)財務諸表等の作成基準をベースとしつつ、以下のとおり一部「簡便な手続き」を採用して四半期財務・業績の概況を作成しております。なお、四半期財務・業績に関する計数は、監査法人による監査を受けておりません。

〔「簡便な手続き」の内容〕

貸倒引当金の計上基準

当四半期末の貸倒引当金は、平成19年12月末の自己査定結果に基づく対象債権残高に対し、平成19年9月中間期において適用した引当率に基づき計上しております。

法人税等の計上基準

原則として、税引前純利益に重要な税務調整を加えた後の課税所得を基に未払法人税等を算出しておりますが、一部の連結子会社については、簡便的に法定実効税率をベースとした年間予測税率により算出しております。このため、法人税等調整額は、「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当ありません。

5.(要約)四半期連結財務諸表

(1)(要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	前年同四半期末(A) (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末(B) (平成20年3月期 第3四半期末)	比 較 (B) - (A)	(参考) 平成19年3月期末
(資産の部)				
現金預け金	98,086	97,175	911	90,260
コールローン 及び買入手形	146,345	134,394	11,951	182,313
買入金銭債権	31,181	16,996	14,185	27,019
商品有価証券	37,229	42,767	5,538	33,502
金銭の信託	52,729	49,886	2,843	50,768
有価証券	2,063,837	2,117,859	54,022	2,069,082
貸出金	3,083,176	3,124,553	41,377	3,116,695
外国為替	724	873	149	687
その他資産	31,829	34,191	2,362	28,135
有形固定資産	71,587	72,171	584	71,268
無形固定資産	3,266	3,163	103	3,302
繰延税金資産	2,427	4,422	1,995	2,361
支払承諾見返	48,413	36,411	12,002	34,532
貸倒引当金	69,210	61,426	7,784	62,159
資産の部合計	5,601,623	5,673,441	71,818	5,647,770
(負債の部)				
預金	4,710,740	4,780,753	70,013	4,732,638
譲渡性預金	288,960	292,040	3,080	297,500
コールマネー 及び売渡手形	61,390	76,485	15,095	62,605
債券貸借取引受入担保金	13,366	10,820	2,546	13,029
借入金	14,924	16,217	1,293	15,572
外国為替	101	73	28	70
その他負債	38,234	45,101	6,867	57,797
役員賞与引当金	—	—	—	50
退職給付引当金	38,884	39,992	1,108	39,034
役員退職慰労引当金	—	1,172	1,172	1,126
繰延税金負債	5,925	37	5,888	9,947
支払承諾	48,413	36,411	12,002	34,532
負債の部合計	5,220,941	5,299,104	78,163	5,263,906
(純資産の部)				
資本金	24,658	24,658	0	24,658
資本剰余金	7,844	7,847	3	7,845
利益剰余金	258,711	266,072	7,361	258,706
自己株式	1,653	2,046	393	1,971
株主資本合計	289,561	296,532	6,971	289,239
その他有価証券評価差額金	82,397	68,908	13,489	85,706
繰延ヘッジ損益	108	254	362	8
評価・換算差額等合計	62,505	68,653	6,148	85,715
少数株主持分	8,614	9,150	536	8,908
純資産の部合計	380,682	374,336	6,346	383,863
負債及び純資産の部合計	5,601,623	5,673,441	71,818	5,647,770

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(2)(要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前年同四半期(A) (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期(B) (平成20年3月期 第3四半期)	比 較 (B) - (A)	(参考) 平成19年3月期 (要 約)
経 常 収 益	93,714	100,991	7,277	129,252
資 金 運 用 収 益	65,197	71,658	6,461	87,908
(うち貸出金利息)	(42,588)	(47,657)	(5,069)	(57,684)
(うち有価証券利息配当金)	(22,134)	(23,222)	(1,088)	(29,563)
役 務 取 引 等 収 益	13,245	13,422	177	17,664
そ の 他 業 務 収 益	14,086	13,213	873	18,737
そ の 他 経 常 収 益	1,185	2,697	1,512	4,941
経 常 費 用	76,328	84,112	7,784	109,755
資 金 調 達 費 用	5,956	12,252	6,296	9,278
(うち預金利息)	(2,565)	(8,036)	(5,471)	(4,354)
役 務 取 引 等 費 用	3,602	4,243	641	4,777
そ の 他 業 務 費 用	14,298	12,820	1,478	18,894
営 業 経 費	45,329	46,363	1,034	61,912
そ の 他 経 常 費 用	7,141	8,431	1,290	14,892
経 常 利 益	17,386	16,878	508	19,496
特 別 利 益	93	23	70	99
特 別 損 失	155	211	56	1,366
税金等調整前四半期(当期)純利益	17,324	16,691	633	18,229
法人税、住民税及び事業税	6,562	6,202	360	5,315
法 人 税 等 調 整 額				2,161
少 数 株 主 利 益	495	277	218	490
四半期(当期)純利益	10,266	10,211	55	10,261

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 前年同四半期及び当四半期の法人税等調整額は、「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。

(株)七十七銀行(8341)平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

(3) 四半期連結株主資本等変動計算書

前年同四半期(自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
前連結会計年度末残高	24,658	7,841	250,760	1,586	281,674
当四半期中の変動額					
剰余金の配当			2,277		2,277
役員賞与			38		38
四半期純利益			10,266		10,266
自己株式の取得				70	70
自己株式の処分		2		4	6
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)					
当四半期中の変動額合計		2	7,950	66	7,886
当四半期末残高	24,658	7,844	258,711	1,653	289,561

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算 差額等合計		
前連結会計年度末残高	77,783		77,783	8,144	367,603
当四半期中の変動額					
剰余金の配当					2,277
役員賞与					38
四半期純利益					10,266
自己株式の取得					70
自己株式の処分					6
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)	4,613	108	4,721	469	5,191
当四半期中の変動額合計	4,613	108	4,721	469	13,078
当四半期末残高	82,397	108	82,505	8,614	380,682

当四半期(自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
前連結会計年度末残高	24,658	7,845	258,706	1,971	289,239
当四半期中の変動額					
剰余金の配当			2,845		2,845
四半期純利益			10,211		10,211
自己株式の取得				80	80
自己株式の処分		2		5	7
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)					
当四半期中の変動額合計		2	7,365	75	7,292
当四半期末残高	24,658	7,847	266,072	2,046	296,532

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算 差額等合計		
前連結会計年度末残高	85,706	8	85,715	8,908	383,863
当四半期中の変動額					
剰余金の配当					2,845
四半期純利益					10,211
自己株式の取得					80
自己株式の処分					7
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)	16,798	262	17,061	242	16,819
当四半期中の変動額合計	16,798	262	17,061	242	9,526
当四半期末残高	68,908	254	68,653	9,150	374,336

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(株)七十七銀行(8341)平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

(参考)平成19年3月期(自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
前連結会計年度末残高	24,658	7,841	250,760	1,586	281,674
当連結会計年度変動額					
剰余金の配当			2,277		2,277
役員賞与			38		38
当期純利益			10,261		10,261
自己株式の取得				390	390
自己株式の処分		3		6	9
株主資本以外の項目の当連結会計年度変動額(純額)					
当連結会計年度変動額合計		3	7,945	384	7,565
当連結会計年度末残高	24,658	7,845	258,706	1,971	289,239

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算 差額等合計		
前連結会計年度末残高	77,783		77,783	8,144	367,603
当連結会計年度変動額					
剰余金の配当					2,277
役員賞与					38
当期純利益					10,261
自己株式の取得					390
自己株式の処分					9
株主資本以外の項目の当連結会計年度変動額(純額)	7,922	8	7,931	763	8,695
当連結会計年度変動額合計	7,922	8	7,931	763	16,260
当連結会計年度末残高	85,706	8	85,715	8,908	383,863

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

平成19年度第3四半期財務・業績の概況について【単体ベース】

1. 収益状況

平成19年度第3四半期のコア業務純益は229億59百万円(通期業績予想300億円の76%)となり、ほぼ計画どおりに推移しております。

また、当四半期の経常利益は162億71百万円、四半期純利益は101億64百万円と、コア業務純益と同様に順調に推移しており、11月15日に公表した通期業績予想の修正はありません。

(単位:百万円)

	19年度 第3四半期 (9ヵ月間)		18年度 第3四半期 (9ヵ月間)	19年度 業績予想 (12ヵ月間)
	前年同期比			
経常収益	87,160	8,453	78,707	116,000
業務粗利益	66,177	1,095	65,082	
資金利益	59,092	415	58,677	
役務取引等利益	7,822	744	8,566	
その他業務利益	737	1,424	2,161	
うち国債等債券損益	746	411	335	
うち外国為替売買損益	263	1,830	2,093	
経費	43,963	1,303	42,660	
うち人件費	20,767	278	20,489	
うち物件費	21,147	1,396	19,751	
一般貸倒引当金繰入前業務純益	22,213	208	22,421	
[コア業務純益]	[22,959]	[203]	[22,756]	[30,000]
一般貸倒引当金繰入額	1,182	2,008	826	
業務純益	21,030	2,218	23,248	
臨時損益	4,685	2,229	6,914	
うち株式等関係損益	714	657	57	
うち不良債権処理損失()	5,560	585	6,145	
経常利益	16,271	40	16,311	19,000
特別損益	189	123	66	
法人税、住民税等(調整額含)	5,917	190	6,107	
四半期(当期)純利益	10,164	27	10,137	11,000
与信関係費用(+)	6,743	1,425	5,318	
一般貸倒引当金繰入額	1,182	2,008	826	
不良債権処理損失	5,560	585	6,145	

(注) 1. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

2. 19年度通期の業績予想は、平成19年11月15日に公表したものであります。

2. 主要勘定等の状況（末残ベース）

（1）貸出金

貸出金は、地公体向け貸出の減少を主因に、19年9月末比 160億円減少しましたが、前年同期との比較では 405億円の増加となりました。

（単位：億円、％）

	19年12月末			19年9月末	18年12月末
		19年9月末比	18年12月末比		
貸出金 (コア貸出金)	31,399 (31,399)	160 (160)	405 (405)	31,559 (31,559)	30,994 (30,994)
うち中小企業等向け貸出	18,815	161	600	18,654	19,415
中小企業向け	11,490	153	594	11,337	12,084
個人向け	7,325	8	6	7,317	7,331
うち住宅ローン	6,383	44	55	6,339	6,328
中小企業等貸出比率	59.9	0.8	2.7	59.1	62.6

（うち宮城県内）

貸出金	24,228	180	73	24,408	24,301
うち中小企業等向け貸出	16,177	50	830	16,227	17,007
中小企業向け	9,124	57	825	9,181	9,949
個人向け	7,054	8	4	7,046	7,058
うち住宅ローン	6,181	41	51	6,140	6,130
中小企業等貸出比率	66.8	0.3	3.2	66.5	70.0
宮城県内貸出金シェア	42.7	0.1	0.1	42.8	42.8

（注）コア貸出金は、財務省、預金保険機構等向け貸出金及びローンパーティシペーションを除いた貸出金。

（2）預金（譲渡性預金を含む）

預金と譲渡性預金の合計額は、個人預金の増加を主因に、19年9月末比 257億円増加しました。前年同期との比較でも 734億円の増加となりました。

（単位：億円、％）

	19年12月末			19年9月末	18年12月末
		19年9月末比	18年12月末比		
預金 + 譲渡性預金合計	50,765	257	734	50,508	50,031
うち個人預金	35,106	962	1,025	34,144	34,081

（うち宮城県内）

預金 + 譲渡性預金合計	46,515	945	972	45,570	45,543
うち個人預金	33,187	950	1,021	32,237	32,166
宮城県内預金シェア	52.1	0.0	0.2	52.1	52.3

（注）宮城県内預金シェア（譲渡性預金は含まない）は、ゆうちょ銀行を除く。

（3）預り資産残高

19年12月末の預り資産残高は、9月末比22億円増加の 5,548億円となりました。

（単位：億円）

	19年12月末			19年9月末	18年12月末
		19年9月末比	18年12月末比		
預り資産残高	5,548	22	826	5,526	4,722
投資信託	978	13	221	991	757
公共債	4,050	9	502	4,041	3,548
個人年金保険等	431	17	94	414	337
外貨預金	89	9	9	80	80

3. 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示

19年12月末の要管理債権以下の合計残高は、19年9月末比 1億円減少の 1,518億円となりました。

不良債権（要管理債権以下）比率は、全体残高の減少から、19年9月末比0.01ポイント上昇し4.73%となりました。

(単位:億円)

	19年12月末	19年9月末比	19年9月末
	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	328	7
危険債権	748	0	748
要管理債権	443	7	450
小計(A)	1,518	1	1,519
正常債権	30,550	108	30,658
合計(B)	32,068	109	32,177
不良債権比率(A)/(B)	4.73%	0.01%	4.72%

(参考)部分直接償却を実施した場合

当行は部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合の不良債権比率は4.29%となります。

(単位:億円)

	19年12月末	19年9月末比	19年9月末
	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	180	11
危険債権	748	0	748
要管理債権	443	7	450
小計(A)	1,371	18	1,389
正常債権	30,550	108	30,658
合計(B)	31,921	126	32,047
部分直接償却額	148	18	130
不良債権比率(A)/(B)	4.29%	0.04%	4.33%

4. 自己資本比率

20年3月末の自己資本比率は、単体・連結とも19年9月末と同水準を見込んでおります。

(単位:%)

	20年3月末予想	19年9月末実績
単体自己資本比率[国内基準]	13.1程度	13.10
(基本的項目比率)	(12.5程度)	(12.50)
連結自己資本比率[国内基準]	13.3程度	13.31
(基本的項目比率)	(12.7程度)	(12.71)

(注)上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

5. 時価のある有価証券の評価差額

(単位:億円)

	19年12月末				19年9月末			
	時 価	評価差額			時 価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	20,923	1,046	1,243	197	20,505	1,161	1,354	193
株 式	1,727	1,073	1,075	2	1,886	1,232	1,232	0
債 券	16,892	7	131	124	16,374	112	55	167
その他	2,304	34	37	71	2,245	41	67	26

(注) 満期保有目的の債券、子会社・関連会社株式で時価のあるものはありません。

6. デリバティブ取引

(1) 金利関連取引

(単位:億円)

	種 類	19年12月末			19年9月末		
		契約額等	時 価	評価損益	契約額等	時 価	評価損益
取引所		-	-	-	-	-	-
店 頭	金利スワップ	71	-	-	71	-	-
	金利スワップション	46	-	-	66	-	-
	その他	8	-	0	9	-	0
合 計				0			0

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

(2) 通貨関連取引

(単位:億円)

	種 類	19年12月末			19年9月末		
		契約額等	時 価	評価損益	契約額等	時 価	評価損益
取引所		-	-	-	-	-	-
店 頭	通貨スワップ	167	0	0	168	0	0
	為替予約	114	1	1	199	1	1
	通貨オプション	178	-	1	123	-	1
合 計				0			3

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

なお、株式関連取引、債券関連取引、商品関連取引及びクレジットデリバティブ取引については、該当ありません。